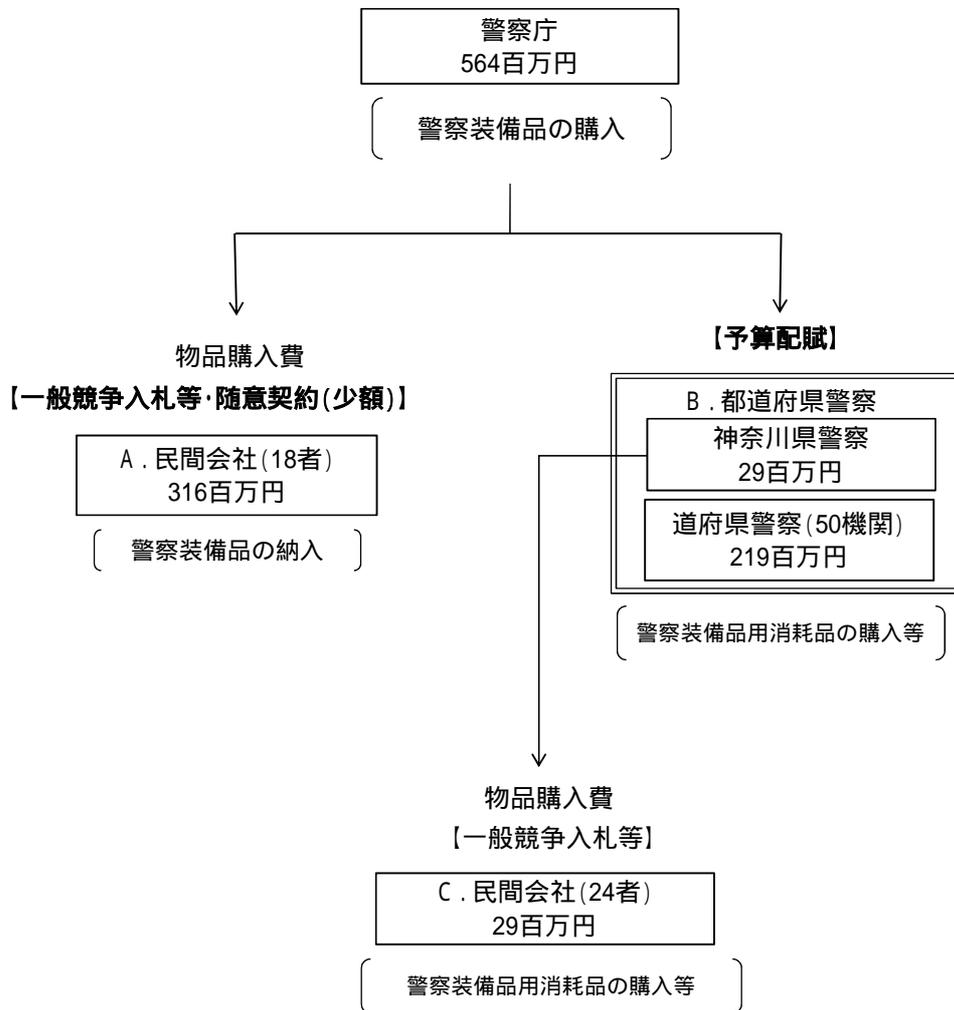


平成25年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	捜査装備品の整備		担当部局庁	長官官房		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	会計課装備室		装備室長 富岡昭彦			
会計区分	一般会計		政策・施策名	複数施策(1~7)					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第6号 警察法施行令第2条第6号		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	厳しい治安情勢の下、警察活動の基盤となる警察装備品を国が整備し、これを有効に活用することで全国的に一定水準の警察活動を確保する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	振り込め詐欺に見られるような新しい犯罪グループの出現、来日外国人犯罪組織や暴力団等による組織的犯罪の潜行化、IT社会の急速な発展によるサイバー犯罪の増大、更には銃器使用殺傷事件のような凶悪犯罪の発生等に迅速かつ的確に対応し、国民生活の安全と安心を確保する必要があることから、各種捜査装備品の整備を図る。								
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他		
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	823	502	757	849			
		繰越し等	366	0	1,127				
		計	247	212	916	916			
	執行額	942	714	968	1,765				
	執行率(%)	743	678	564					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	(成果目標) 警察活動に必要な捜査装備品の整備			成果実績	検挙件数 (暦年)	497,356	462,540	437,612	-
	(参考指標) 刑法犯検挙件数			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	整備した捜査装備品の種類			活動実績 (当初見込み)	種類	27	17 (15)	27 (24)	(41)
単位当たりコスト	564,375千円/年			算出根拠	年間執行額				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	物品購入費	849							
	計	849							

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			各都道府県警察への警察装備品の整備に係る経費は、警察法第37条第1項第6号及び警察法施行令第2条第6号により国庫が支弁することになっており、また、規格・性能等を統一する必要性及び中央調達による経済性などの観点から、警察庁が実施すべき事業として適切なものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			入札により競争性を確保し、コスト削減に努めている。また、その結果不用が生じている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			調達物品の仕様の検討を行い、物品の有効活用に努めている。都道府県警察から執行状況報告を受け、活用実態について把握している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 捜査装備品は、警察庁において一括調達しているため、支出先・使途については把握している。また、都道府県警察に予算配賦しているものについては、都道府県警察から執行状況の報告を受けているため、支出先・使途については把握している。					
	2 見直しの余地 捜査装備品は、組織犯罪や特殊事件等が発生した際の捜査活動を行う上で必要不可欠なものであることから、引き続き老朽化した捜査装備品の更新や、治安情勢に応じた充実強化を図る必要がある。また、調達する際には、契約案件の都度、仕様の検討を行うとともに、過去の調達実績や市場の状況等を予定価格に反映させているところである。さらに、競争性、経済性、透明性を高めるため、警察庁において一括調達するといった取組を行っており、今後とも効率的な予算執行に努める。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	当初13-1、補正8-1	平成23年	58	平成24年	44



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A. パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
物品購入費	在留カード読取装置等	47			
計		47	計		0
B. 神奈川県警察			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
予算配賦	捜査装備品用消耗品の購入等	29			
計		29	計		0
C. (有)ハマ商事			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
物品購入費	インクカートリッジ等の購入	12			
計		12	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)	在留カード読取装置等	47	3	
2	(株)ケルク電子システム		20		
(内訳)		探証活動支援装置	14	3	
		探証用ビデオカメラ	3	1	
		光センサー	2	3	
		探証用ビデオカメラ	1	随意契約	
3	日本電気(株)	画像照合用資機材の高度化	19	2	
4	オムロン・リアルソリューションズ(株)	画像照合用資機材 型	10	2	
5	(株)レッツコーポレーション	車載用車両情報収集装置	9	2	
6	(株)コア	データ分析用資機材	5	1	
7	加賀ソルネット株式会社		5		
(内訳)		ファイバースコープ	5	3	
8	辰野(株)	難燃活動服	3	2	
9	櫻護謨(株)		2		
(内訳)		冷気循環式冷却シャツ	1	随意契約	
		簡易呼吸器	1	随意契約	
10	帝商(株)	地中用金属探知機	2	3	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	神奈川県警察	予算配賦	29		
2	沖縄県警察	予算配賦	17		
3	北海道警察	予算配賦	14		
4	警視庁	予算配賦	14		
5	群馬県警察	予算配賦	13		
6	埼玉県警察	予算配賦	11		
7	愛知県警察	予算配賦	9		
8	福岡県警察	予算配賦	8		
9	山形県警察	予算配賦	7		
10	広島県警察	予算配賦	7		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)ハマ商事		12		
(内訳)		インクカートリッジ等の購入	8	3	
		改ざん防止カード対応デジタルカメラ等の購入	2	4	
		リチウム電池等の購入	2	3	
2	日生商工(株)		2		
(内訳)		トナーカートリッジ等の購入	2	3	
3	コニカミナoltaビジネスソリューションズ(株)	電子複写機複写サービス	2	随意契約	
4	(株)テイエフビー	尿中覚醒剤予試験試薬の購入	1	随意契約	
5	(株)M!K	覚醒剤予試験試薬の購入	1	随意契約	
6	(株)ビー・エス・インダストリー	大麻試薬等の購入	1	随意契約	
7	(株)日本メディカルサイエンス	採尿用ポリ容器の購入	1	随意契約	
8	(株)興和機工	ドライバー等の購入	1	随意契約	
9	(株)有隣堂	電子複写機複写サービス	1	随意契約	
10	タイムズモビリティネットワークス(株)	乗用自動車等の賃貸借	1	随意契約	